



地域協働学校・よつろく
運営協議会だより

No.3

令和8年6月



第3回 地域協働学校運営協議会の報告です。

6月13日(土)15:00~15:45 四谷第六小学校 体育館

◇鹿島代表挨拶◇

・地域とともに歩む学校ということで、地域協働の名の通り微力ですが、学校の運営に協力していきたいと思います。

◇自己紹介◇

・地域協働学校委員、教職員の自己紹介

◇校長挨拶◇

・5月に内藤神社、6月に須賀神社のお祭りにうかがいました。子どもたちの地域での様子を見ることができ、とても嬉しかったです。そして皆様には学校へ日々お越しいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今日は教員と地域の方との貴重な場になればと思います。

◇各学年より学年の活動について(学年主任より)◇

(1年生)入学して2か月が経ち、学校生活にも徐々に慣れ、元気に過ごしています。地域との活動としては六小会の方が中心に下校指導や給食のお手伝い、あさがおの種まきをお手伝いいただきました。

今月から昔遊びが始まります。今後いろいろお世話になると思いますのでよろしくお願いします。

(2年生)毎日元気に過ごしています。友だちを思いやる気持ちや良いところを見つけるなどよくできていると感じています。2年生になって下校時のトラブルがあったのでこれからも見守っていききたいと思います。2年生は野菜を育てていますが、分からないことも多いのでアドバイスや、今後は町探検もありますのでよろしくお願いします。

(3年生)ギャングエイジといわれる学年ですが穏やかな子が多く、何かあっても軌道修正ができます。このまま「不思議だな?」「なぜかな?」という知的好奇心を出していける子どもたちになってほしいと思います。地域の方々と関わる機会も多く、総合の学習で地域について学び、知らない部分を発見して自分たちで調べたり、インタビューしたりしていきたいと思っています。先日、オーガニックコットン専門店「アヴァンティ」さんとコットンの種まきをしました。

(4年生)ギャングエイジ真ただ中で、パワフルな子たちです。その元気が良い方向に向くようにやっていければと思っています。総合の授業では、『共に生きる』テーマに学習を進めています。1学期は町探検をし、いろいろな工夫があることを見つけてまとめをしているところです。2学期はいろいろな方からお話を伺いたいと考えています。子どもたちが話を聞きたいなと思えるようこちらから仕向け、そこから自分たちでお願いができるようにしたいと思っていますのでよろしくお願いします。

(5年生)4月から高学年の仲間入りをし、2か月が経ちました。委員会活動や全校遠足の企画を通して一人一人が高学年としての自覚が芽生えてきているのかなと思います。

(6年生)最高学年として学校行事や委員会の仕事を一生懸命頑張っています。他の先生方に褒めていただき、先生方や地域の方にも見守られ、成長してっていると実感しています。反面6年生だけになるとルールや今まで積み上げていたものが少し乱れることが気になります。それがトラブルの原因となることがあるので、生活指導の面を学年で統一して子どもたちに話しているところです。24名クラスの利点を生かして、受験するお子さんも含めてひとりひとりの心のケアに努めていきたいと思います。総合の学習で、私たちの住む町という単元があります。いままで学習したことをどのように還元していくか学習しているところです。地域の方にはこれからもお世話になるかと思っていますので、よろしくお願いします。

◇支援部ごとに分かれて情報共有◇

(学習支援部)学習支援部では、放課後学習教室、ふれあい授業、総合学習の3つの視点で話を進めました。総合の授業では町に出たり、地域の方に学校へ来ていただいたりとお世話になりますので、地域にはどのような方がいらっしゃるのか教えてほしいという話がでました。ふれあい授業に関しては今後調整しながら進めていきたいと思います。

(環境支援部)環境委員会の花いっぱい運動や1年生のあさがおの種まき等について話がでました。夏休み閉庁の際は地域の方が水やりに来ているということを知りました。ありがとうございます。

(生活・健康支援部)あいさつ運動で、今年は挨拶がとてもよくなりましたと鹿島代表からお話をいただきました。6年生が頑張ってくれたおかげだと思いますので、5年生も頑張してほしいと思います。時間について、登校時刻に遅れていても急ぐ様子が見受けられないということは学校全体の課題かなと感じました。登校渋りの子供に対して学校として対策委員会を開いて対応を検討していますが、なかなか有効な手立てが見つからない現状です。子どもの傾向として、コミュニケーションが課題になっていることもあるので、フレンドグループのような縦のつながりも活用できたらいいなと思っています。

◇作本副代表挨拶◇

今年はいいさつがよくできるということで、よい傾向だと思います。遅刻する子が多いということも気になる点で、家庭と学校で連携してフォローする必要があると思いました。

【出席者】

鹿島代表、作本副代表、松島委員、佐藤(裕)委員、松村委員、熊谷委員、南川委員、松村(事務局)遠藤(教育支援課)、学校の先生方

【今後の予定】

日時:令和8年 7月7日(火) 17時30分から(理科室)